

<p><b>団体の目的</b> *定款,規約,会則等に定めている目的を,そのまま転記してください。</p> <p><b>第1条</b> 本クラブは、会員相互の親睦、教養の向上、健康の保持等福祉の増進に資かる事を目的とする。</p>
<p><b>事業の分野</b></p> <p><input checked="" type="checkbox"/>保健,医療又は福祉の増進 <input type="checkbox"/>社会教育の推進 <input type="checkbox"/>まちづくりの推進  <input type="checkbox"/>観光の振興 <input type="checkbox"/>農山漁村又は中山間地域の振興 <input checked="" type="checkbox"/>学術,文化,芸術又はスポーツの振興  <input type="checkbox"/>環境の保全 <input type="checkbox"/>災害救援 <input checked="" type="checkbox"/>地域安全 <input type="checkbox"/>人権の擁護又は平和の推進 <input type="checkbox"/>国際協力  <input type="checkbox"/>男女共同参画社会の形成の促進 <input checked="" type="checkbox"/>子どもの健全育成 <input type="checkbox"/>情報化社会の発展  <input type="checkbox"/>科学技術及び学術の推進 <input type="checkbox"/>経済活動の活性化 <input type="checkbox"/>職業能力の開発及び雇用機会の創出  <input type="checkbox"/>消費者保護 <input type="checkbox"/>団体の運営又は活動に関する連絡,助言又は援助</p>
<p><b>事業の概要</b> *事業の全体像を簡潔に記入してください。</p> <p>上成小学校区の住民を中心に健康寿命を伸ばす為に、ウォーキングの増進を促進する。参加者は携帯電話を中心にパソコンに取り込める機能を有する歩数計を携帯し、歩数のデータを記録しその参加者に使命感と生きがいを持たせるために「倉敷市健康寿命延長ポイント制度」を設立する。</p> <p>地域住民の安全を守るための地域パトロールを実施する。</p>
<p><b>社会的背景と解決しなければならない課題</b></p> <p>*提案するに至った社会的背景や市民ニーズ等は何ですか。また解決しなければならない課題は何ですか。</p> <p>昨年の中庄地区で発生した女児誘拐事件から、地域の安全パトロールの必要性を身近に感じた。これまで、地域の高齢者対応を中心に考えていた安全パトロール活動を小中学生の登下校時間及び夜間にまで拡大したい。</p> <p>また、上成地域の高齢化が急速に進行し、高齢者の活力の低下を危惧するようになってきた。そのためこの安全パトロール事業に参加し、地域を歩くことでポイントの貯まる「倉敷市健康寿命延長ポイント制度」を創設する。</p> <p>この制度に参加することで、参加者は地域での役割に生きがいを持ち、同時に倉敷市の推進する倉敷市健康増進計画「健康くらしき21」の基本目標である「健康寿命の延伸」を両立することができると思う。</p>
<p><b>受益者の範囲</b> *提案する事業の対象範囲を具体的に記入してください。</p> <p>上成小学校区住民 約2,800世帯 7,000人</p>
<p><b>事業の成果</b> *の課題に対して,事業を実施することで得られる成果とは何ですか。</p> <p>「倉敷市健康寿命いきいき延伸ポイント制度」の創設により地域の元気高齢者の増加と地域の安全意識の醸成が図れる。</p>
<p><b>事業の目標</b></p> <p>*の成果を測る目安です。想定する結果より少し高いレベルで設定してください。また,目標の進捗状況を市の指定するブログに定期的に投稿していただきます。できるだけ数値やパーセントを用いてください。</p> <p>現在の参加会員50名を倍増させる。</p>

事業の詳細

\*実施時期, 場所, 対象者, 内容, 特徴や重点事項など, できるだけ内容を明確にしてください。

地域安全パトロールの実施

場所: 堤下町内一円

対象者: 小学校区住民

実施内容

- 1 小学生の登下校時を中心に学区の見回りを行う。
- 2 安全パトロール隊による夜間の学区巡回を行うとともに独居高齢者宅の安否確認を行う。(毎月2回実施)

いきいき延伸ポイント制度の実施

- 1 携帯電話を持っている人は「歩数計を使う」を利用して履歴を表示する。  
携帯電話を持って無い人には、歩数計を貸与し履歴の管理を行う。  
(歩数計はPCでデータを管理できるものを使用)  
貸与期間: 3ヶ月間、その後参加者に健康維持を促進する為の器具として購入を勧める。
- 2 歩数計により毎日の歩数データを管理する。  
毎日の歩数データを管理する理由  
(イ) データを記録する事により自身の健康状態の把握、治療を受けている人は主治医にデータを提示し、状況を確認して貰い、適切な指示を仰ぐ事ができる。  
(ロ) ポイントを与えるために正確なデータが必要。

- \* 歩数データを1ヶ月集計し、月間20万歩以上に500ポイントを与え、年間に240万歩を超える者には、**受益者負担金の範囲内**で商品を提供する事により多くの人の動機づけを図る。
- \* 最小の経費で最大の成果を出す為町民の協力を最大限得る努力を行い実施する。

**受益者負担** 団体の財源確保のため, 可能な限り参加費等を徴収してください。

\* 参加費や受講料を一般の参加者から徴収しますか。該当するものを丸で囲んでください。

徴収する ・  徴収しない

\* 「徴収しない」とした場合, その理由を記入してください

**事業の見通し** \* 2年後, 3年後といった将来, 事業をどのように展開させていきますか。  
 上成地区社会福祉協議会と協力し、上成学区全体で実施する予定

**団体の能力の活用**

\* 団体の持つ能力や特色を, 課題の解決にどう活かしていきますか。

現在の会員の大半が、グラウンド・ゴルフ部の会員でもあり、この部には上成地区全域からの参加者が多く、健康意識も非常に高い。そのため、この会員と協力してポイント制度の普及を図る。

**他団体等との協力**

\* 他団体等と協力して事業を行う場合は, その団体名や役割を記入してください。

- ・ 学区内の各町内会
- ・ グラウンド・ゴルフクラブ
- ・ 上成地区社会福祉協議会

**行政との協働 自主事業部門の団体は記入不要**

主となる部署名 ( ) 主部署の同意 ( あり ・ なし )

その他の部署名 ( , )

**協働する部署との協議**

月 日 (内容: )

月 日 (内容: )

月 日 (内容: )

**協働する部署の役割**

# 予算書

様式第3号

(収入の部)

(単位:円)

項目	金額	内容
受益者負担 (参加費, 受講料など)	75,000	1,500 × 50
会費からの繰入金	28,000	
その他		
市補助金	178,000	
合計	281,000	

(支出の部)

(単位:円)

区分	項目	金額	内容
経費 (対象経費)	人件費(団体会員に支払うもの, 交通費を含む)		
	人件費(団体外部に支払うアルバイト代等)		
	謝金 (講師等に支払うもの)		
	旅費交通費 (講師等に支払うもの)		
	消耗品費	118,000	活動量計 5,300 × 20 = 106,000 紙、インク代年間 12,000
	消耗品費	55,000	プリンター 25,000 PC 30,000
	印刷製本費		
	通信運搬費		
	保険料	25,000	500 × 50
	使用料, 賃借料		
	委託料		
小計	198,000		
経費 (対象外経費)	賞品代	72,000	6,000 × 12
	食糧費	11,000	
	その他		
	小計	83,000	
合計	281,000		

(記入上の注意)

団体会員に人件費及び交通費を支払う場合は、申込み前に事務局に相談してください。  
 実施可能な経費, 内容に見合う経費で計画してください。過大な経費は避けてください。  
 内容欄には, 単価・数量等の内訳を記入してください。(別紙添付も可)  
 事業実施のために直接必要な経費だけ計上してください。団体の運営経費は対象外です。